

(別添様式1)

平成28年度 建設産業魅力発信（担い手確保・育成）取組概要

機関・団体等の名称

一般社団法人 鳥取県建設業協会

事業等の名称	進路ガイダンス
1. 実施時期	平成28年5月6日（金）14時30分～15時20分
2. 実施場所	鳥取市 鳥取県立鳥取工業高校
3. 対象者	県内建設業界に就職希望の3年生の生徒及び保護者 (土木系8人、建築系6人)
4. 共催・単独等の状況	鳥取県土木施工管理技士会と共催
5. 事業等の内容	高校の職業別ガイダンスにおいて、建設業界として土木系と建築系に分かれ、建設業界の業務内容と社会への貢献、建設業界で必要な資格とスキル、施工管理と専門業者の違い、仕事の現状と厳しさ・それを上回る仕事の魅力・やりがい、1日の仕事の流れについて説明 講師 土木系 会員企業（高校OB） 建築系 会員企業（高校OB）
6. 期待される効果（実施結果：効果）	卒業後、建設業に入職し、定着すること
7. 運営上の課題と課題解決に向けての検討・提案	
8. その他	

(別添様式1)

平成28年度 建設産業魅力発信（担い手確保・育成）取組概要

機関・団体等の名称

一般社団法人 鳥取県建設業協会

事業等の名称	高校生・大学生への出前講座
1. 実施時期	平成28年12月～平成29年3月
2. 実施場所	<p>①日野郡日野町「県立日野高等学校」 平成28年12月14日（水） 14:20～15:00</p> <p>②鳥取市「鳥取大学工学部」 平成29年1月26日（金）予定</p> <p>③東伯郡北栄町「県立鳥取中央育英高等学校」 平成29年3月2日予定</p>
3. 対象者（参加者数）	<p>①2年生 生徒 51名 先生 4名 ②2年生 学生 69名 准教授 2名 ③1年生 生徒 30名 先生 2名</p>
4. 共催・単独等の状況	鳥取県土木施工管理技士会と共催
5. 事業等の内容	<p>工業高校以外の高校（中・西部各1校）に出向き建設産業の魅力を発信する。</p> <p>①講義題目「建設業に携わって思うこと」 講師 会員企業 ②建設業の業務内容、社会貢献、県内業者の実態、必要な資格・スキル、企業が求める若者像、新入社員の確保・育成 講師 会員企業 ③講義題目「建設産業が面白い」 講師 会員企業</p>
6. 期待される効果（実施結果：効果）	建設産業の魅力発信、イメージアップ、建設業への職業意識を持って頂く一助とする。
7. 運営上の課題と課題解決に向けての検討・提案	如何に生徒・学生に関心を持たせることができるか。
8. その他	鳥取県の「鳥取県建設業魅力発信事業費補助金」利用

(別添様式1)

平成28年度 建設産業魅力発信(担い手確保・育成)取組概要

機関・団体等の名称

一般社団法人 鳥取県建設業協会

事業等の名称	インターンシップ
<p>1. 実施時期 平成28年9月5日～9日(5日間)鳥取工業高等学校 平成28年9月13日～16日(4日間)倉吉農業高等学校 平成28年10月25日～27日(3日間)米子工業高等学校</p>	
<p>2. 実施場所 鳥取市、倉吉市、米子市</p>	
<p>3. 対象者(参加者数) 鳥取県立鳥取工業高等学校2年生(土木10社16人、建築8社12人) 鳥取県立倉吉農業高等学校2年生(土木3社4人) 鳥取県立米子工業高等学校2年生(土木8社15人、建築9社18人)</p>	
<p>4. 共催・単独等の状況 単独</p>	
<p>5. 事業等の内容 職業体験を行う研修</p>	
<p>6. 期待される効果(実施結果:効果) 職業選択におけるミスマッチの減少。 社会人としてのコミュニケーション能力の育成及びマナー習得。 望ましい勤労感、職業観を養う。</p>	
<p>7. 運営上の課題と課題解決に向けての検討・提案 体験された生徒が、建設業に入職されているか調査する必要がある。</p>	
<p>8. その他 受入れ企業は、鳥取県「インターンシップ研修生受入企業支援事業」を利用。</p>	

(別添様式1)

平成28年度 建設産業魅力発信（担い手確保・育成）取組概要

機関・団体等の名称

一般社団法人 鳥取県建設業協会

事業等の名称	高校生の現場見学会
1. 実施時期	
①平成28年 6月28日（火）13時20分～14時10分 ②平成28年 11月1日（火） 9時～15時	
2. 実施場所	
①鳥取市「鳥取西道路 気高・青谷トンネル工事」 ②八頭郡八頭町「八東川河川改修工事」、鳥取市「県立鳥取西高等学校整備事業」、岩美郡岩美町「国道178号（岩美道路）改良工事」	
3. 対象者（参加見込又は参加者数）	
①鳥取県立鳥取緑風高等学校 定時制課程総合学科昼間部1年生、3.4年生 58名 引率教諭6名 ②鳥取県立鳥取工業高等学校 建設工学科1年生 35名 引率教諭2名	
4. 共催・単独等の状況	
単独	
5. 事業等の内容	
現場見学	
6. 期待される効果（実施結果：効果）	
建設業への理解と関心を高め、進路意識の高揚	
7. 運営上の課題と課題解決に向けての検討・提案	
高校の希望する時期に、適した現場を選定できるか。	
8. その他	

(別添様式1)

平成28年度 建設産業魅力発信（担い手確保・育成）取組概要

機関・団体等の名称

一般社団法人 鳥取県建設業協会

事業等の名称	イメージアップカレンダーの作製
1. 実施時期	平成28年12月作成
2. 実施場所	
3. 対象者	県内全中学校61校、高校29校、関係機関、会員に配布
4. 共催・単独等の状況	鳥取県土木施工管理技士会と合同で作製
5. 事業等の内容	スローガン「地域の安全・安心、もっと広めよう、建設業のこと」 A2サイズ 500部作成
6. 期待される効果（実施結果：効果）	建設産業の魅力、イメージアップを図る
7. 運営上の課題と課題解決に向けての検討・提案	今年で2年目であるが、次年度以降も助成金を活用することができるか。
8. その他	鳥取県「鳥取県建設業魅力発信事業費補助金」利用

(別添様式1)

平成28年度 建設産業魅力発信（担い手確保・育成）取組概要

機関・団体等の名称

一般社団法人 鳥取県建設業協会

事業等の名称	地元紙を利用した情報発信
1. 実施時期	平成29年1月3日
2. 実施場所	新日本海新聞
3. 対象者（参加見込又は参加者数）	
4. 共催・単独等の状況	単独
5. 事業等の内容	地元紙（新日本海新聞）の平成29年新年特集号に「まちを創る 生活を支える 建設業の仕事」として、建設業界が取組んでいる事項、現場見学会、出前講座等の他、建設業の魅力について会社経営者及び20代30代の若年技術者、女性技術者のインタビューを掲載した。
6. 期待される効果（実施結果：効果）	建設業のイメージアップ
7. 運営上の課題と課題解決に向けての検討・提案	経費の問題。
8. その他	鳥取県「鳥取県建設業魅力発信事業費補助金」利用

(別添様式1)

平成28年度 建設産業魅力発信(担い手確保・育成)取組概要

機関・団体等の名称

一般社団法人 鳥取県建設業協会

事業等の名称	就職前準備研修
1. 実施時期	平成29年1月～3月予定(2泊3日) 6回
2. 実施場所	兵庫県三田市武庫が丘6-1 「三田建設技能研修センター」
3. 対象者(参加見込又は参加者数)	会員企業の就職内定者(15名) 及び就職後3年以内の者(7名)
4. 共催・単独等の状況	単独
5. 事業等の内容	「社会人としての基本の習得」、「労働安全衛生に対する理解」、「入社前の不安解消」等をテーマとした研修
6. 期待される効果(実施結果:効果)	社会人としての基本を習得させ、建設産業に対する理解を深めさせ、入社前の不安を解消し、入社後の定着促進を図る
7. 運営上の課題と課題解決に向けての検討・提案	
8. その他	西日本建設業保証㈱の助成により実施予定

(別添様式2)

平成29年度 建設産業魅力発信（担い手確保・育成）取組予定

機関・団体等の名称

一般社団法人 鳥取県建設業協会

事業等の名称	進路ガイダンス
1. 実施時期	平成29年
2. 実施場所	県内工業高校
3. 対象者（参加見込又は参加者数）	建設業界に関心のある2年生の生徒及び保護者、上級学校卒業後に建設業界への就職を希望している生徒
4. 共催・単独等の状況	鳥取県土木施工管理技士会と共催
5. 事業等の内容	高校の職業別ガイダンスにおいて、建設業界として土木系と建築系に分かれ、建設業界の業務内容と社会への貢献、建設業界で必要な資格とスキル、施工管理と専門業者の違い、仕事の現状と厳しさ・それを上回る仕事の魅力・やりがい、1日の仕事の流れについて説明 講師 土木系 会員企業（O B） 建築系 会員企業（O B）
6. 期待される効果	卒業後、建設業に入職し、定着すること
7. 運営上の課題と課題解決に向けての検討・提案	
8. その他	

(別添様式2)

平成29年度 建設産業魅力発信（担い手確保・育成）取組予定

機関・団体等の名称

一般社団法人 鳥取県建設業協会

事業等の名称	高校生・大学生への出前講座
1. 実施時期	平成29年11月～平成30年2月
2. 実施場所	(東部・中部・西部各1校)
3. 対象者(参加見込又は参加者数)	1年生
4. 共催・単独等の状況	鳥取県土木施工管理技士会と共催
5. 事業等の内容	工業高校以外の高校、鳥取大学に出向き建設産業の魅力を発信する。
6. 期待される効果(実施結果:効果)	建設産業の魅力発信、イメージアップ、建設業への職業意識を持って頂く一助とする。
7. 運営上の課題と課題解決に向けての検討・提案	
8. その他	鳥取県の「鳥取県建設業魅力発信事業費補助金」利用

(別添様式2)

平成29年度 建設産業魅力発信（担い手確保・育成）取組予定

機関・団体等の名称

一般社団法人 鳥取県建設業協会

事業等の名称	インターンシップ
1. 実施時期	平成29年8月～10月
2. 実施場所	鳥取市、倉吉市、米子市
3. 対象者（参加見込又は参加者数）	鳥取県立鳥取工業高等学校 鳥取県立倉吉農業高等学校 鳥取県立米子工業高等学校 鳥取大学工学部
4. 共催・単独等の状況	単独
5. 事業等の内容	職業体験を行う研修
6. 期待される効果（実施結果：効果）	職業選択におけるミスマッチの減少。 社会人としてのコミュニケーション能力の育成及びマナー習得。 望ましい勤労感、職業観を養う。
7. 運営上の課題と課題解決に向けての検討・提案	
8. その他	受入企業は、鳥取県「インターンシップ研修生受入企業支援事業」を利用。

(別添様式2)

平成29年度 建設産業魅力発信（担い手確保・育成）取組予定

機関・団体等の名称

一般社団法人 鳥取県建設業協会

事業等の名称	高校生の現場見学会
1. 実施時期	①平成29年6月 ②平成29年11月
2. 実施場所	未定
3. 対象者（参加見込又は参加者数）	①鳥取県立鳥取緑風高等学校 定時制課程総合学科昼間部1年生、3.4年生 ②鳥取県立鳥取工業高等学校 建設工学科1年生
4. 共催・単独等の状況	単独
5. 事業等の内容	現場見学
6. 期待される効果（実施結果：効果）	建設業への理解と関心を高め、進路意識の高揚
7. 運営上の課題と課題解決に向けての検討・提案	
8. その他	

(別添様式2)

平成29年度 建設産業魅力発信（担い手確保・育成）取組予定

機関・団体等の名称

一般社団法人 鳥取県建設業協会

事業等の名称	イメージアップカレンダーの作製
1. 実施時期	平成29年12月作成
2. 実施場所	
3. 対象者（参加見込又は参加者数）	県内全中学校61校、高校29校、関係機関、会員に配布
4. 共催・単独等の状況	鳥取県土木施工管理技士会と合同で作製
5. 事業等の内容	A2サイズ 500部作成
6. 期待される効果（実施結果：効果）	建設産業の魅力、イメージアップを図る
7. 運営上の課題と課題解決に向けての検討・提案	
8. その他	鳥取県「鳥取県建設業魅力発信事業費補助金」利用

真を使い、土木・建築業の業種や災害防除など生徒たちに分かりやすく業界の仕事内容を紹介した。大柄氏は「創造する魅力がある、建設した物が後世に残る」と建設業の魅力について語ったほか、「現場は女性にも活躍できる環境づくりが作られている。女子会長」と眞土木施工管理技士会(井中伸二会長)は、若年者入職・人材育成事業として毎年実施している高校生への出前講座を14日午後2時20分から日野町根雨、県立日野高等学校で開いた。

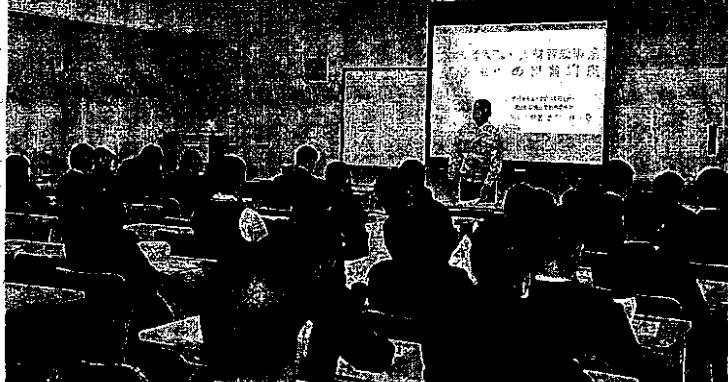
出前講座には二年生約50名が参加。県建設業協会会員で同校前身でもある根雨高等学校卒業生の大柄司氏(大柄組社長、日南町矢戸)が建設業の魅力や特徴、仕事内容について「建設業に携わって思うこと」という議題で講演した。建設業をPRするイラストや現場写

出前講座を開催 県立日野高校で 県建設業協会と 施工管理技士会

県建設業協会(下本八一郎

会長)と眞土木施工管理技士会(井中伸二会長)は、若年者入職・人材育成事業として毎年実施している高校生への出前講座を14日午後2時20分から日野町根雨、県立日野高等学校で開いた。

出前講座には二年生約50名が参加。県建設業協会会員で同校前身でもある根雨高等学校卒業生の大柄司氏(大柄組社長、日南町矢戸)が建設業の魅力や特徴、仕事内容について「建設業に携わって思うこと」という議題で講演した。建設業をPRするイラストや現場写



出前講座のようす(14日、日野高等学校)

この出前講座は建設業の魅力を高校生に発信し、若年者の雇用促進・人材育成の拡大

生徒の皆さんも建設業に対し興味をもつてもらえたら」と期待を込めた。

目的としており、建設業界のイメージアップを図っている。